

## 令和7年度 農業農村整備事業等 事業再評価審査

---

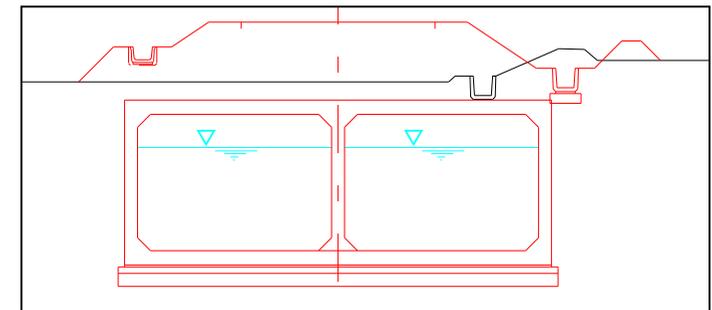
### 農村地域防災減災事業(用排水施設等整備事業) 「大井川1期地区(長浜市)」

# (1) 地区概要

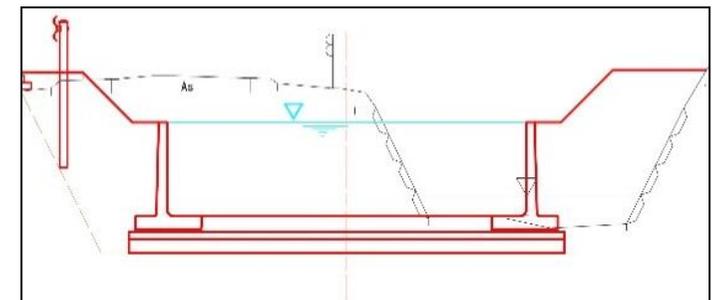


# (1) 地区概要

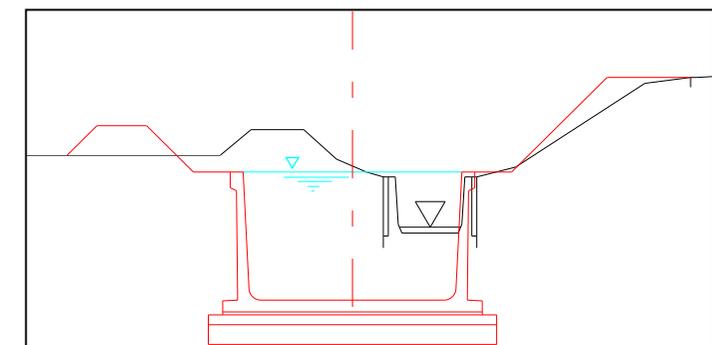
- 地区名 : 大井川1期地区
- 所在地 : 長浜市川崎町、山階町、口分田町
- 流域面積 : 352ha (受益面積は280ha)
- 事業延長 : 1.1km
- 計画排水量 : 25.3m<sup>3</sup>/s (1/10年確率)
- 事業主体 : 滋賀県
- 予定工期 : 平成27年度~令和9年度
- 総事業費 : 1,829百万円
- 事業の概要 : 排水路工 1.1km
- 標準断面図 : 右図のとおり



① 2連BOX-Ca (内幅3.0m×2)



② L型水路 (内幅5.2m)



③ U型水路 (内幅2.2m)

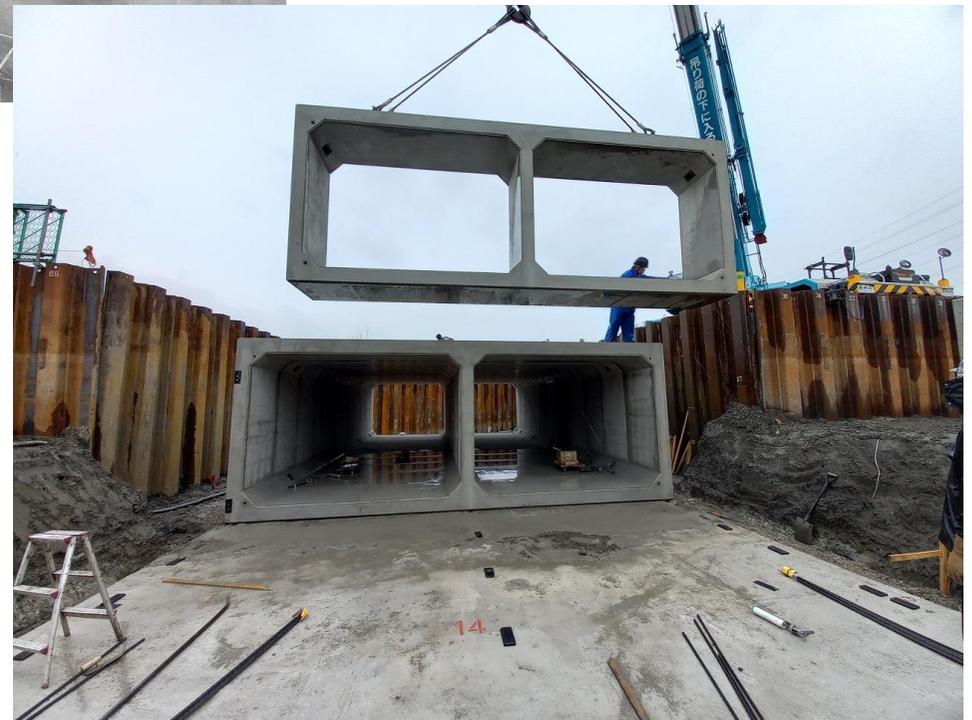


出典 : 国土地理院撮影の空中写真 (2011年撮影)

# (1) 地区概要



← 県道横断部施工状況



2連BOX敷設状況→

## (2) 事業の経緯と進捗状況

- ◆県営長浜北部排水改良事業(昭和52年度完了)により、幹線排水路が整備
- ◆その後の流域内の市街化等に伴う流出形態の変化により、大井川幹線排水路の鬼川合流点下流区域では冠水被害が度々発生
- ◆大井川、鬼川上流域の排水を流下させるため、上流域で排水路を新設し、下流域で排水の流下可能な断面に更新を行うもの



## (2) 事業の経緯と進捗状況



出典：Googlemap

## (2) 事業の経緯と進捗状況

- ◆現在は、全体計画1.1kmのうち、**0.48kmが完成**しており、**進捗率は約43%**という状況
- ◆現在の進捗のまま事業実施していくと、**令和9年度に事業完了の予定**

項目	全体	前年度まで (R6年度末時点)	進捗率	翌年度以降残
事業量	1.1km	0.48km	43.6%	0.62km
事業費	1,828,940千円	1,348,958千円	73.8%	479,982千円

## (2) 事業の経緯と進捗状況

### 【当初事業計画と現在（1期・2期）】

項目	当初計画（H27）	再評価時点（R7）	増 △減
受益面積	280.3 ha	271.4 ha	△8.9 ha
事業費	2,666,000 千円	3,253,940 千円	587,940 千円 (内、自然増360,040千円)
工期	8年(H27~H34)	1期：14年(H27~R9) 2期：10年(R10~R20)	16年

#### 事業量・事業費の変動状況

- ※ 受益面積の変動 3.2 % (≦ 10 %) 変更要因に**該当しない**
- ※ 事業目的物の変動  
排水路工 0.0 % (≦ 20 %) 変更要因に**該当しない**
- ※ 事業費の変動（自然増除く） 8.5 % (≦ 10 %) 変更要因に**該当しない**

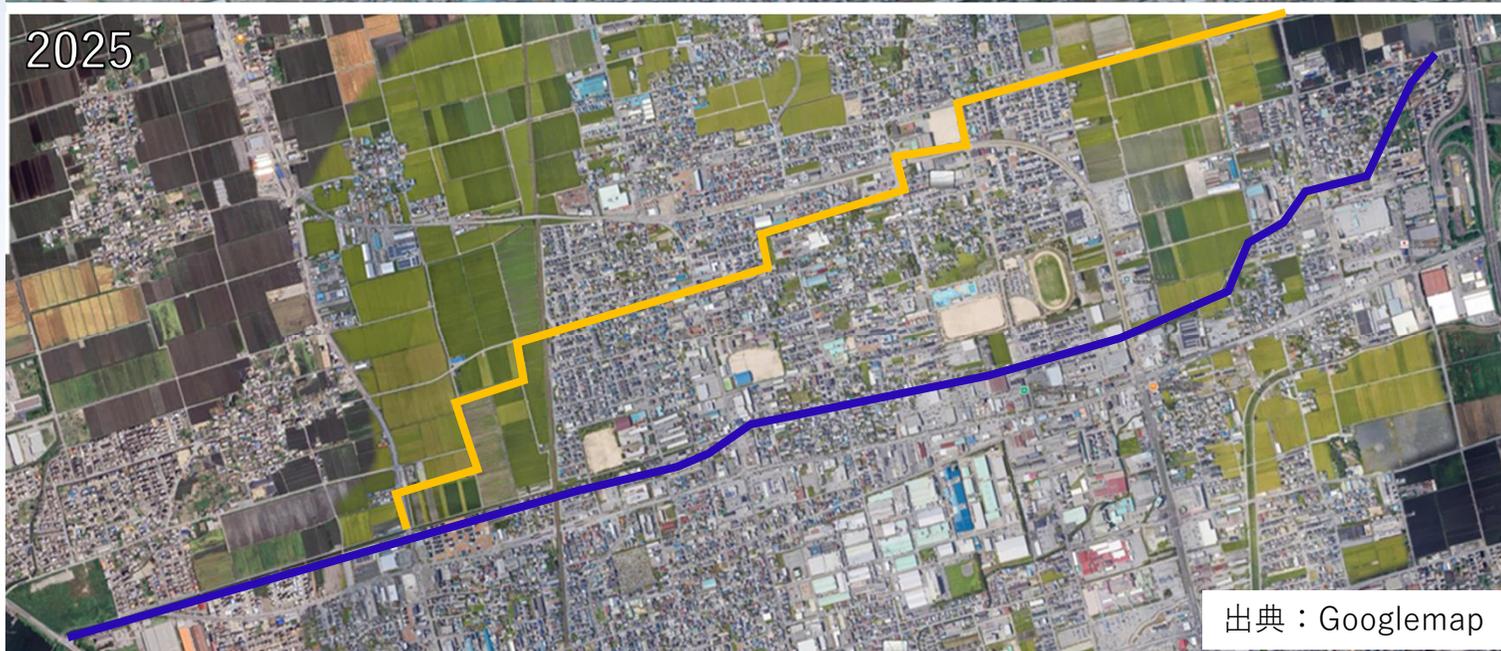
### (3) 事業をめぐる社会情勢等の変化

1996



出典：国土地理院撮影の空中写真（1996年撮影）

2025



出典：Googlemap

市街化の進行  
↓  
流出形態の変化で  
下流域で冠水被害  
が増加する  
可能性大  
↓  
継続的かつ迅速に  
事業を推進  
する必要あり

## (4) 効果算定

### 【総費用総便益比】

費用対効果算定は、大井川（1期+2期）で行う

項目	現計画 (H27) (千円)	再評価 (R7) (千円)	増 減	効果の要因 (増減内容)
食料の安定供給の確保効果				
作物生産効果	825	787	△38	評価期間の変更、面積の減、 作物単収の減、純益率の増
維持管理費節減効果	△ 120	△ 164	△ 44	評価期間の変更、時点修正
農業の持続的発展に関する効果				
災害防止効果（農業関係資産）	80,861	104,118	23,257	評価期間の変更、時点修正
農村の振興に関する効果				
災害防止効果（一般資産）	16,777	30,198	13,421	評価期間の変更、時点修正
多面的機能の発揮に関する効果				
災害防止効果（公共資産）	47,904	61,869	13,965	評価期間の変更、時点修正
その他の効果				
国産農産物安定供給効果	-	188	188	新たな効果追加による増 (H27年3月に追加)
計（年総効果額）	146,247	196,996	50,749	
①総便益額	2,431,861	3,404,822	972,961	
②総費用	2,100,499	2,947,191	846,692	
総費用総便益比（①／②）	1.15	1.15	-	総便益額 / 総費用 ≧ 1.00

## (5) コスト縮減及び代替案の可能性

- ◆工法比較検討を実施し、建設資材の再生製品を使用するなど  
コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
- ◆現計画は、水害を未然に防止し地域農業の安定と発展を図るための  
必要不可欠な代替性のない合理的な計画となっている

## (6) 関係機関の意向

### ○受益農家・土地改良区

- ・ 本事業により当地域の冠水被害が改善され、同時に水田の汎用効果が発現し、安定した営農と農業経営の改善が図られることから、一層の事業推進を求められている

### ○市町等

- ・ 本事業については、流域農地の冠水被害を解消し、地域の排水条件が大きく改善されることから、本事業の早期完了を強く望まれている

## (7) 県の対応方針 (案)

県営農地防災事業 大井川1期地区は、  
下記の理由により、**継続実施**するものとする。

### 記

- ①本事業は、災害防止に効果があるとともに、早期に完成させることにより、大井川および鬼川の流域住民に安心感を与え、大井川および鬼川流域の排水改良に不可欠である
- ②排水条件の改善により、水田の汎用性が大幅に向上し、地域農業の多角化に寄与する
- ③関係する地元や土地改良区より、大井川1期地区の早期整備完了が強く望まれている